

生成AI業務利用勉強会

地方創生推進室

若松邦茂

はじめに

生成AIの業務利用のハードルの高さは
現場とメディアとの温度差によって生まれている



有名人
インフルエンサー

ChatGPTって
なんでもできるんですよ～

なんでも聞いてください！



アプリ

なんでもできるというけれど
仕事変わってくれないでしょ……

忙しいので毎日毎日使えない……

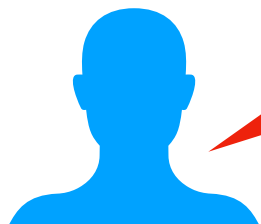


わたし1



わたし2

なぜ生成AIは使えないのか？

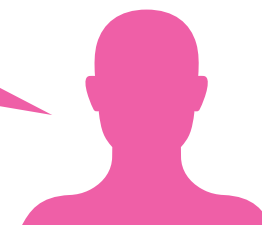


理想

- ChatGPTの導入によって作業効率がアップ
- 仕事のクオリティアップ
- 作業時間が低減し早く帰れる



- 導入するためにはまず今のやり方を「やめる」必要がある
- 使い方に慣れるまで（短期的には）クオリティは下がる
- ChatGPTの導入コスト + 慣れるまでの学習コスト（時間）



実際

生成AIってどうなっとなん？




生成AIの性能（限界）を正しく知る

- ・ さんすうの問題（小学1年生レベル）

しっぽに てっぽうを つけている さるが どうぶつえんから にげました。てっぽうには、かみで できている 玉が 8ぱつ 入っています。 3ぱあるくたびに 1ぱつの 玉を うつとすると、なんぱで 玉は なくなるでしょうか。

生成AIのベンチマークの結果

知識はあるが、論理的思考力・読解力で大きく劣る
=> 明確な欠点

科目	受験者平均 (予想)	 Bard	 GPT-4	 Claude 2
国語	59%	55%	62%	53%
英語リーディング	51%	76%	87%	79%
数学1A	52%	6%	35%	14%
数学2B	58%	20%	46%	25%
世界史	61%	57%	88%	63%
日本史	56%	50%	68%	62%
理科基礎	66%	52%	88%	61%
5教科7科目	60%	43%	66%	51%

【2024年最新】共通テストを色んな生成AIに解かせてみた (ChatGPT vs Bard vs Claude2)

まとめと勉強会開催の目的

- GPT-4ならある程度内容を理解してアウトプットを出すことができる
- GPT-3 (3.5) は「オウム返し」程度の回答しか手に入らず、信用に足らない
 - => 業務で使うならGPT-4 (以上) であることは必須条件
 - => 論理的思考力を入力内容でカバーすることが必要

ChatGPTライクなWebサービス「リートン」が
1月中旬より無料でGPT-4を利用できるようになった
(※17時～19時限定でGPT-4 Turboも使用可能)

業務利用に応用できるプロンプト (テンプレート) を整理し
業務シーンでの利用を目指す

「wrtn（リートン）」

- ・ 株式会社リートンテクノロジーズジャパンが開発するWebサービス（韓国系）
代表者イ・セヨンは生成AIスタートアップ協会（韓国）の会長を務める
シリーズAで16.5億円の資金調達を完了：2023年6月
日本法人設立（2023年11月）
- ・ 1月中旬に一般ユーザーへ無料公開
（12月中旬の事前登録者を対象とした先行公開を経て開始）

ポイント

- ・ GPTを使用していること
- ・ 日本国内の企業でないこと

機密情報の入力には原則行わないなど、情報のインプットには十分注意する
（インターネットに公開済みであるデータなどを利用する）

生成AIが利用できるシーン

文章の整理、添削、要約、回答の推測など

- ・ プレスリリースの作成、文体の書き換え（広報）
- ・ 会見等の原稿の作成（ドラフトが望ましい）
- ・ 一般公開しない資料の作成（共有資料・マニュアル・起案書）
- ・ 議事録の要約
- ・ おもちゃとして

生成AIで良い出力を得るコツ

生成AIは検索エンジンと仕組みが異なる

検索エンジン

短い検索ワードほど得意

Google検索では
それぞれのWebサイトの
語句や画像を収集・記録
(クローリング)



生成AI

具体的な指示ほど得意

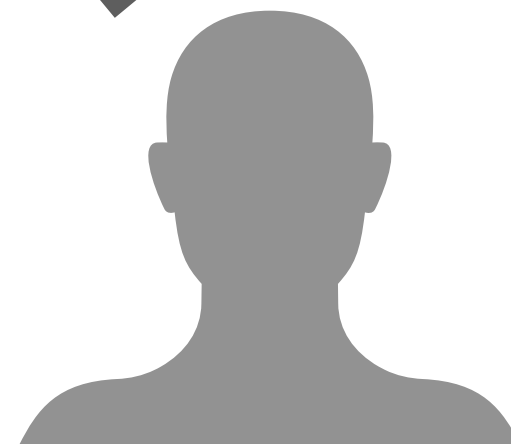
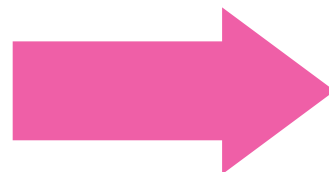
生成AIへの指示内容は
全てインプットとして
出力の内容に影響する

良いインプットを考えるマインド

(一旦) コンピュータに質問するという考えを捨てる



自分



もう一人の自分

「何も知らない自分」に考えさせる時の
メモとして書くように心がける

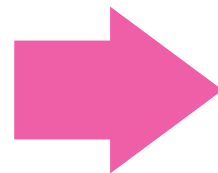
良いインプットを生み出すフレームワーク

インプットを評価する7つのポイント

明確な質問	明確な質問や指示の方が、 質問者の意図を汲み取りやすい
具体性	具体的な要求をすることで、 回答の具体性が高まる
わかりやすい意図	質問の意図が抜け漏れなく表現できるように 質問者が質問を構造化する
文脈の提供	重要な文脈や背景情報を提供する
複数の質問	複数の質問をする場合は 考え方も指示する
段階的な指示	抽象的、複雑な質問をする場合は 段階的に考えさせる
校正とフィードバック	得られた結果を評価し 精度向上を促す

プロンプトのフレームワーク

- 依頼を出す
- 役割を決める
- 形式を指定する
- ルールを定める
- 評価・改善を求める
- 参照知識・例を与える



簡易版

- 依頼を出す
- 役割を決める
- 形式を指定する



多いのでテンプレート化

テンプレート化のポイント

テンプレート：長い文章を理解しやすく整理したもの

- ・ 「毎回変更する部分」と「通常変更しない部分」を分けて整理
- ・ リスト形式（箇条書き）にして命令と内容を分けて整理

(例)

以下の通り内容を変更してください。

通常変更しない部分
項目を増やしても変更なし

- ・ 全体の文字数を〇〇字以内にする
- ・ 「～だ。」のような文体を「～です。」のように丁寧にする

具体的な項目を変更する
入力文字数は少なく

生成AIで効率化を目指すコツ

効率化に貢献しているか？

=> 油断すると余計に時間をかけてしまうことも……

無駄を回避するには……経験をつむ！

- ・ 文章を出力させるのではなく、表を出力させる
- ・ 平時に慣れておき、いざというときの作業時間を短縮する
- ・ 出力中は頭のスイッチを切り替える時間に使う
- ・ 回数実行して自分だけのテンプレートを貯める
- ・ プロンプトの実行から手直しに移行する最適なタイミングを掴む

控えた方がいいこと

生成AIは「あなたの代行者ではない」ことを意識する

- ・ 生成物をコピーして成果物とすること（厳禁）
- ・ あなたが評価されるべき最終成果物に生成物を使用すること
- ・ 個人的なメッセージを作成すること
- ・ 個人情報を含む機密情報の貼り付け

やった方がいいこと

「自由に使える」状態の前に「使いたくなる」状態になる

- テンプレートをつくる

毎日使わなければ使い方を忘れてしまう

大丈夫、使い方を忘れても、テンプレートさえあればなんとかなる！

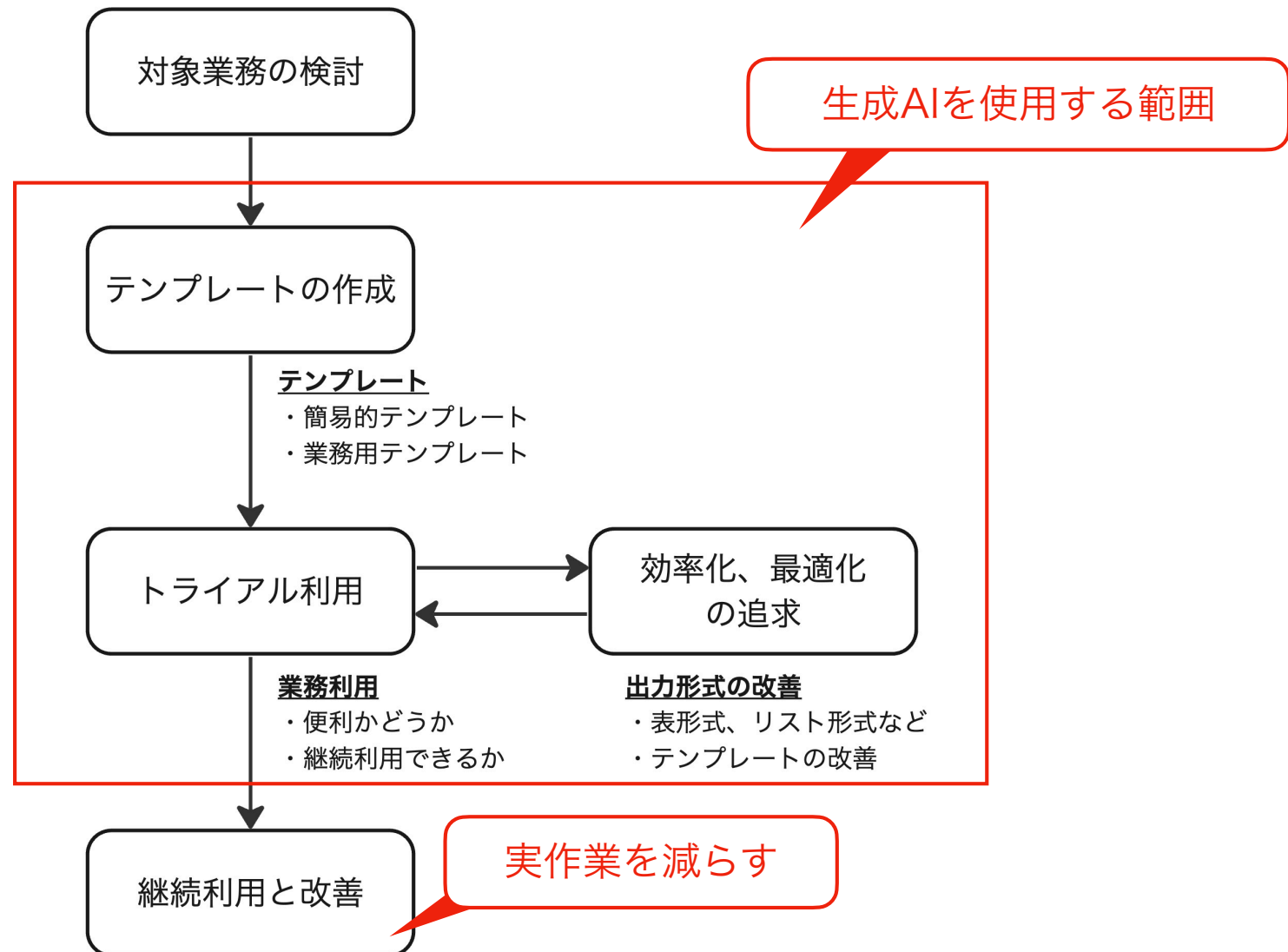
- 継続して使う

個別の業務だけで使う状態から、応用したくなる状態になれば最高！

- デスクにインターネットに接続できるパソコンを常備

生成AIの成果物をすぐにエクセル等にコピーできることが望ましい……

具体の業務利用に落とし込むには



ご参加いただきありがとうございました

業務改善に興味がある方（個人、グループ、課）
個別にお声がけください